

民意を反映する選挙制度実現
比例定数削減反対！ **運動情報**

憲法会議 発行

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

【憲法しんぶん速報版】

2013年5月13日

第401号☆Tel 03-3261-9007
本号2号 Fax 03-3261-5453

**「0増5減」区割り法案予算成立後の審議で駆け引き
小選挙区制はきっぱり廃止！！
民意削る定数削減は論外！！**

11 団体

5・15 院内集会を呼びかけ

国会では、衆院選挙制度改革をめぐる与野党実務者協議がおこなわれており、今週は各党の改革案・考え方が示され議論されます。

国会は今週、来年度予算をめぐって、参院予算委員会の集中審議、締めくくり質疑と採決、本会議への緊急上程と野党の反対多数で否決、憲法の規定で衆院の議決優先で15日にも成立するという見通しが報道されています。

「0増5減」の法律にもとづく区割り見直し法案は、4月23日衆院本会議で可決され、参院に送られています。報道によると与党側は、予算成立後審議入りしたいとしています。民主党は「法案は1票の格差是正には不十分」として同党の比例定数を含む80議席削減法案を衆院で審議入りさせるよう求めていくとしています。みんなの党は、小選挙区の「18増23減」の対案を参院に出す模様。

小選挙区制はきっぱり廃止し、民意を正確に反映する比例を中心とした制度に抜本的に改革されなければなりません。世界的にも、「普通選挙」実施後の歴史からも少ない日本の衆院議員数をさらに削減する、しかも比例部分を削減することなどまったく道理がなく、許されないことです。

明後日 15日 院内集会&議員要請 参加を呼びかけ 11 団体

11団体は、別紙チラシのように5月15日(水)、院内集会と議員要請(対象は参院特別委員会委員ら)を行ないます。午後1時30分から衆院第1議員会館第3会議室で行なわれる院内集会では、国会の動きと選挙制度をめぐる問題点について詳しく報告を受け、署名の提出と活動の交流などをおこないます。

11団体は多くの方がたのご参加を呼びかけています。